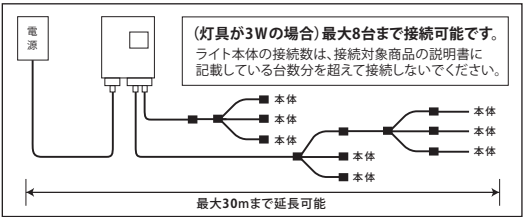


⑥ ライトの追加・コードを延長する場合

「延長ケーブル(別売)」「3分岐ケーブル(別売)」「人感センサー付コード(別売)」をご購入いただくことで、ライトや人感センサーの追加やコードの延長が可能です。
ライトを増やしたい場合は、右記を参照して延長してください。



■故障かなと思ったら

製品の動作がおかしい時は下記を参考に点検を行ってください。

処置をしても異常がある場合は、必ずACコントローラーの電源を抜いてお買い上げの販売店が当社消費者窓口までご連絡ください。

現 象	考えられる要因	対処方法
点灯しない	プラグ・コネクターが正しく接続されていない。	取付方法に従い、製品の取り付けをやり直してください。 ACコントローラーの設定を「常時点灯」にすることで確認できます。
	電源が通電していない。	他の電源コンセントに挿してACコントローラーが作動するか確認してください。
	ACコントローラーの設定が常時点灯になっている。	ACコントローラーの「▲」「▼」(動作切替ボタン) を押し、設定を変更してください。
	光センサーに街灯等の光が当たっている。	光センサーに街頭等の光が当たらないように設置してください。
消灯しない	ACコントローラーの設定が常時点灯になっている。	ACコントローラーの「▲」「▼」(動作切替ボタン) を押し、設定を変更してください
	光センサー部が汚れ等で覆われている。	光センサー部にをきれいに拭いてください。
	ACコントローラー設置場所が暗い。	ACコントローラーを明るくなる場所に設置する。

●ライトについて： 電子部品にはバラツキがあるため、同一品番の器具でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。

■お手入れについて

	水につけての洗浄は絶対にしないで下さい。		変色・変形の原因	硬く絞ったタオルなどをお使い下さい。 洗剤の使用は避けて下さい。
--	----------------------	---	----------	-------------------------------------

■人感センサー対応 AC コントローラー (GT-W106)

サイズ	幅10.3×奥行4.1×高さ14.5cm
重 量	600g
防塵防水	IP67
コード	AC100V側のコード長さ60cm
コントローラー	最大出力電力:36W(※消費電力最大24.5Wまで連結可能) 入力AC100 DC12V

■人感センサー付コード 5m (GT-W105)

サイズ	幅510x奥行5.7x高さ4cm
重 量	250g
防塵防水	IP65
コード	5m
感知範囲	3～5m ※感知範囲は環境条件によって大きく変化します。

GT-W106/105-SET



ガーデントワイライト専用 人感センサー対応 ACコントローラー + 人感センサー付コード 5m 取扱説明書

防水仕様

防塵・防水
等級
IP67

光センサー
自動
点灯

OFF
タイマー

この度はお買い上げ頂きありがとうございます。
ご使用前にこの説明書をよくお読みください。
お読みになった後大切に保存し、必要なときにお役立てください。

※人感センサーはIP65

■安全上のご注意

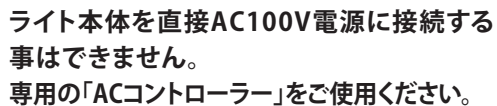
※ご使用前に、取扱説明書「安全上のご注意」の内容をよくお読みの上、正しくお使いください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。
また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

	警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重症を負う可能性が想定される内容を示しています。		注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。
---	-----------	---	---	-----------	--

<

 注意					
	コードを持ってプラグを抜かない ●プラグを抜く際はプラグを持って引き抜いてください。		注意	可動部に手や指を挟まないように注意する ●可動部に手や指を挟まないように十分ご注意ください。 特にお子様には注意してください。	
	火気の近くで使用しない ●熱による製品の変形や故障の原因となります。			器具取付け・取外し・お手入れの際は安全のため電源を切って行う ●通電状態で行なうと感電の原因となります。	
	アンカー部の突起に注意する ●地面に突き刺すアンカー部分は尖っています。 注意してください。			点灯中や消灯直後の器具には触らない ●器具が高温になっており、やけどの原因になります。	



●ライト本体の接続数は接続対象商品の説明書に記載している台数分を超えて接続しないでください。発煙や発火などの恐れがあります。接続は電源プラグを抜いた状態で行ってください。未使用接続部には保護キャップを取り付けてください。●ACコンローラーは地面から30cm以上離して水没しない場所でご使用ください。水中や地中に埋め込まないでください。●設置場所は、浸水や積雪の無い場所、しっかり固定できる場所でご使用ください。●AC100Vコンセントをご使用ください。●本シリーズ以外の製品は接続しないでください。●ぬれた手で電源の接続を行わないでください。感電の危険があります。●接続部は緩みの無い様、しっかりと締めてください。●ケーブルは踏まれることや引っかかることがないよう設置してください。●ネクター部は地中に埋め込まないでください。●異常が起きた場合はあたちにご使用を中止してください。

●本製品は、家庭用として業務用には使用しないでください。●本来の用途以外の使用はしないでください。●お手入れにはかたじけなくタオル等をお使いください。洗剤の使用は避けてください。●火気の近くでは使用しないでください。●使用しない場合は、コンセントからして電源のないところに保管してください。●子供やお手を触れないようにご注意ください。●光る箇所を凝視しないでください。●可動部の手や指を挟まないようにご注意ください。●異常（異臭・煙・破損）が生じたまま使用しないでください。●分解・改造はしないでください。●お客様の取扱いの不注意による破損等の補償はいたしません。●廃棄する際は指定地域の処理法に従ってください。●本取扱説明書を無きや無記載のことは禁じております。

人感センサー対応 ACコントローラー (GT-W106) 1個

人感センサー用スパイク 1個

① 屋外電源にACコントローラーをつなぎます。

100v
電源

ACコントローラー

60cm

30cm

人感センサー

ライト

風通しがよく、直射日光を受けない場所に設置

雨が直接当たらない場所に設置

地面から30cm以上離す

屋外用コンセントのある場所

約50mm

ACコントローラー背面に2か所タッピングビス用の穴があります。

市販のタッピングビス(推奨サイズM4×15mm)を壁に止めACコントローラーを引っ掛けます。

※施工時伴う破損については責任を負いかねますので、ご了承ください。

ACコントローラー

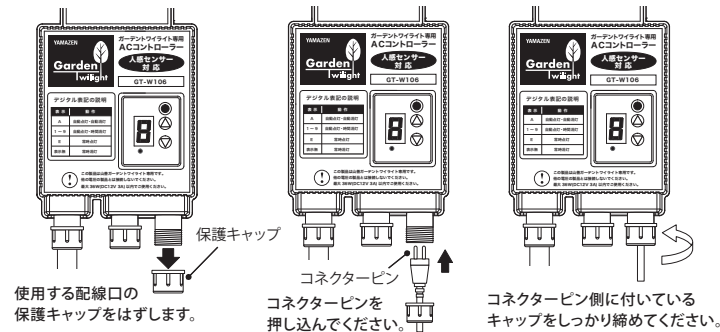
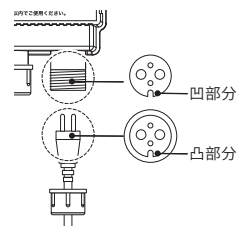
地上から30cm以上離して設置してください。

ACコンローラースタンドを壁に立て掛け、安定していることを確認して背面の2カ所の穴に引っ掛けてくづつきがない確認してください。

※スタンドが安定する場所でご使用ください。

地上から30cm以上離して設置してください。

使用する配線口の保護キャップをはずし、凹凸部分を合わせてコネクタピンを差し込みコードをつなぎます。



すべての接続部が緩んでいないことを確認してください。電源プラグを屋外用コンセントに差し込み動作確認します。最初に“A”が表示され「▲」「▼」(動作切替ボタン)を押すごとに切り替わります。

- 光センサーが周囲の明るさを感知して電源を自動ON/OFFします。
 - 電源プラグを抜くと表示は“A”に戻ります。
 - 市販のタイマー及びセンサー機能が付いた器具と併用しないでください。誤作動を起こすおそれがあります。
- ※最初に一度モードを“E”常時点灯にしてライトが点くか確認してください。

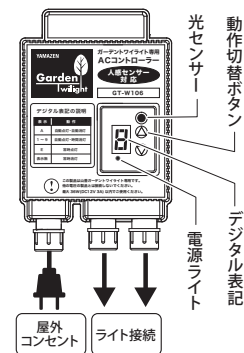
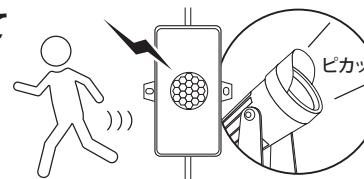


表 示	動 作	
A	自動点灯 自動消灯	暗くなると点灯し、 明るくなると消灯 します。
1～9	自動点灯 時間消灯	暗くなると点灯し、 点灯より設定した 時間（1～9時間） 経過後消灯
E	常時点灯	周りの明るさに 関係なく常に点灯
表示無	常時消灯	OFFの状態 常に消灯

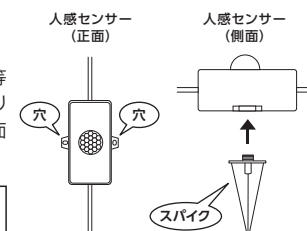
時間消灯後、
人感センサーが人の動きを
感知しライトが点灯します。
(約60秒後消灯)



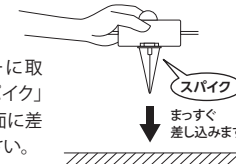
❗ 人感センサーが機能するのは時間消灯後の周りが暗い場合のみです。

❗ 常時消灯モード時と自動消灯後など周りが明るい場合は点灯しません。

左右の取り付け穴を用いてパイプ等に
 括り付けたり、ネジ等で壁に取り
 付けたり、付属の「スパイク」で地面
 に差し込んで設置してください。



人感センサーに取り付けた「スパイク」をまっすぐ地面に差し込んでください。



⚠ 注意 水に浸かる様な場所には設置しないでください。

注意 地面が固い場合はスコップ等でほぐしてから、アンカーを差し込んでください。